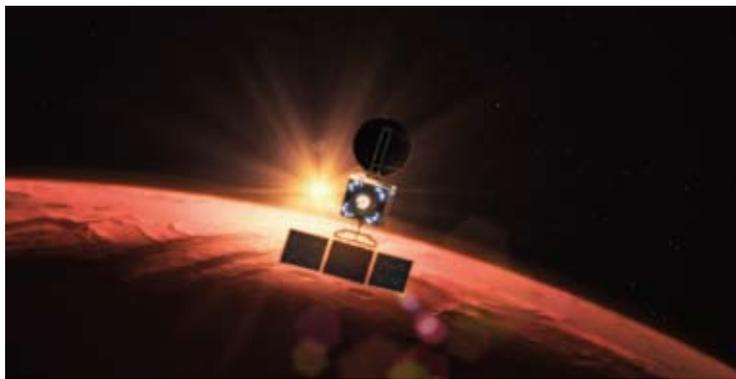


映画「ミッション・マンガル」
理系分野における女性の参画について考えましょう

女性にとって科学技術分野への就業は社会のジェンダーギャップを跳ね返す力を持ちます。アジア初の火星探査機打上げ成功に導いたインド宇宙事業における女性科学者たちの実話に基づく映画を介して、日本女性の理系分野への参画を考えます。



© 2019 FOX STAR STUDIOS A DIVISION OF STAR INDIA PRIVATE LIMITED AND CAPE OF GOOD FILMS LLP, ALL RIGHTS RESERVED.

ミッション・マンガル

再起をかけた男と
女性科学者たちの
アイデアと努力—。

2022年3月5日(土) 13:30~16:20 開場 13:00~

会場：イーブルなごや 3F ホール (名古屋市中区大井町7-25、TEL052-331-5288)

参加費：700円 (先着順・事前申込が必要。申し込み方法は裏面参照) 定員：100人 ※託児定員10人・実費40円、申込締切2/26(土)



アジア初の火星探査機打上げ成功の陰には 再起をかけた男と女性科学者たちのアイデアと努力があった！

2010年、インドの宇宙事業の命運をかけたロケットの打上げが失敗に終わり、プロジェクトの責任者だったラケーシュ(アクシャイ・クマール)とタラ(ヴィディヤ・バーラン)は火星探査プロジェクトという「閑職」に異動させられる。誰もが火星探査など実現不可能プロジェクトだと考えていたが、家庭を切り盛りする主婦のタラは、家庭での料理方法から閃いたアイデアで、小さなロケットでも探査機を火星に送る画期的なアイデアを思いつき、低予算ながらプロジェクトの始動を承認される。だが、

花形の月探査プロジェクトに比べ、陰の存在であるチームに集められたスタッフは経験の浅い女性ばかりで、モチベーションも低い、いわば二軍の寄せ集めだった。はじめはバラバラのチームだったが、ラケーシュのリーダーシップとタラがまとめた女性たちの節約アイデアで、わずかな予算でも火星打上げを成功に導くため、チームは結束し奮闘する。そして、2013年、彼らのアイデアと努力が詰まった火星探査機「マンガルヤーン」が火星へと打上げられた。



監督：ジャガン・シャクティ
出演：アクシャイ・クマール
ヴィディヤ・バーラン
タープスィー・パンヌー
ソーナクシー・シンハー
クリティ・クルハリー
シャルマン・ジョシ
インド映画 / 2019年
130分

© 2019 FOX STAR STUDIOS A DIVISION OF STAR INDIA PRIVATE LIMITED AND CAPE OF GOOD FILMS LLP, ALL RIGHTS RESERVED.

上映前 映画鑑賞のポイントを紹介(15分)
映画上映 「ミッション・マンガル」(2019年インド映画、130分)
意見交換会 解説・意見交換会(15分)
コーディネーター 名古屋大学大学院国際開発研究科 教授 岡田 亜弥

申し込み方法
先着順

①電話 052-331-5288 ②イーブルなごや窓口
③イーブルなごやホームページ (<http://e-able-nagoya.jp/>) にアクセスし、講座案内の「インターネットで申し込む」から



イーブルなごや 講座 映画「ミッション・マンガル」
～理系分野における女性の参画について考えましょう～
URL <https://e-able-nagoya.jp/lec/15477/>
☆この講座は「未来を拓く～理系分野の女性参画～」(J-15)と連携した企画です。



地下鉄 名城線「東別院」下車①番出口 東へ徒歩3分
市バス 金山26系統「大井町」バス停前、
昭和巡回系統「大井町」バス停前

※都合により講座の中止及び日程・内容・講師等が変更になる場合があります。

※傷害保険等の設定をしておりません。必要な方は各自でご加入ください。



イーブルなごや
名古屋市 男女平等参画推進センター・女性会館
〒460-0015 名古屋市中区大井町7番25号
TEL(052)331-5288 FAX(052)322-9458